

平成22年度 まちづくりパワー支援事業の結果

平成19年度からスタートした「まちづくりパワー支援事業補助金」は地域の活性化に向けて地域住民が「自ら考え、自ら実践する」まちづくり活動を支援する制度で、各自治区の「まちづくり協議会」において審査・採択され、下記の事業が行われた結果です。

	事業名	団体名	事業内容	補助金交付決定額 (円)
北見自治区	第2回北見ハーフマラソン	北見ハーフマラソン実行委員会	雨天開催となったが、市内のみならず道内外から多くの参加者を得て、事故なく実施することができた。ボランティアスタッフも前年以上の数が集まり、市民協働事業として認知が進んだ。【参加者数：約1,400人】	752,000
	第13回北見雪合戦大会	北見雪合戦大会実行委員会	悪天候に見舞われたものの、多くの参加者と応援者が集まった。北見の自然条件で冬の雪を生かしたスポーツで相互交流と連携を深め、心身のリフレッシュを図り、21世紀の豊かな生活の実現に貢献できた。【参加チーム：49チーム】	391,000
	開拓の魂受け継ぐ神楽のまち北見	北見池川神楽保存会	3回のお神楽体験教室の開催、講師を招いての講習会、多くのイベントでの発表の機会を通じ、市民に対する池川神楽の郷土芸能としての認知度を向上させ、郷土愛を高めることにつながった。【参加者：延べ38人】	352,000
	タグ・ラグビー講習会・大会参加支援事業	スピリッツ・オブ・オホーツクジュニア	北見市内小学校で3回のタグラグビー教室を開催し、老若男女を問わずラグビーを体験してもらい、ラグビー競技の普及と青少年の健全育成に貢献した。【参加者：延べ約200人】	248,000
	安心安全な地域づくりと子どもの健全育成事業	緑町ふれあいまちづくりの会	西8号線西北見駅から夕陽ヶ丘通歩道沿いの花壇づくり・夕陽ヶ丘通西8～9号線間旧せせらぎロード施設を活用した花壇づくりを行い、花壇コンクールで最優秀賞を受賞した。また、学童見守り活動を行った結果、不審者情報や交通事故は皆無であった。	267,000
	「オホーツク北見塩やきそば」のプロモーション力の強化と地域活性化	オホーツク北見塩やきそば推進協議会	「第5回B-1グランプリIN厚木」では10位入賞を果たした。昨今のB級グルメブーム及び豊富で良質な地域資源を背景に、「食のまち北見」の知名度を全国に広めることにつながり、観光力の向上によって地域経済を活性化させる一方策として市内外から高い関心を得た。	891,000
	地域通貨によるコミュニティ再生	CTCきたみ中央まちづくり会	地域通貨の研究プロジェクトとして毎月勉強会を開催したほか、講師を招いてのフォーラムを2回開催し、地域通貨の使い方や効果を学んだ。【フォーラム参加者数：延べ約60人】	362,000
北見自治区計 7事業				3,263,000
端野自治区	端中花いっぱい事業	端中ゆめみ隊	旧端野中学校校舎に植栽されているツツジを新校舎前に移植し環境整備を行った。卒業生による校舎コンサートを行い、地域に開かれた校舎としての位置づけが浸透した。また、音楽を通して生徒と地域との触れ合いが深まった。【参加者：延べ300人】	318,000
	花そよぐ道づくり事業	花咲おじさんの会	新設道路脇の未利用地にひまわり、コスモスを植え、地域の環境整備を図った。フラワーロードとして、通学中の生徒及びウォーキング中の市民の憩いの場となった。【参加者：延べ80人】	91,000
	子どもの本講演会事業	絵本読み聞かせ「とびらの会」	体験型読み聞かせ・絵本作家講演会を開催し、子どもの読書への興味を喚起することができた。また、子ども達に絵本の楽しさを伝え、読書の普及を図るとともに、子育て世代の交流の機会を設け、地域の子どもの健全育成を図った。【参加者：延べ266人】	250,000
	たんのチャリティプロレス祭り「A～1 CARE」事業	オホーツクプロレスファンコミュニティ	アスリートであるプロレスラーと触れ合うことにより、住民に元氣と勇気を与え、スポーツを通じた情操教育ができた。地域活動団体と連携を組み、地域活性化を進めた。【参加者：延べ200人】	360,000
	「落語になった産婆さん」紹介事業	ふるさとの歴史を語る会	一区に在住した産婆、舩川ツネさんの功績をたたえ、「子なさせ地蔵」という地蔵尊が建立されたという話を題材とした三遊亭金馬師匠の創作落語を披露した。これにより、地域の歴史に対する理解を深めることができた。【参加者：271人】	481,000
端野自治区計 5事業				1,500,000
常呂自治区	常呂森林公園に桜を植えよう事業	ところ街づくり実行委員会	住民の憩いの場である常呂森林公園で桜の植樹会を開催した。森林公園の魅力アップと住民自らが植樹を行うことによる郷土愛の深まりと協働意識の向上が図られた。【参加者：52人】	530,000
	ところファミリー劇場事業	常呂ファミリー劇場実行委員会	劇団「なるにあ」(人形劇)公演、トイ・シアター(大道芸)公演、もりやの語り屋(絵本読み聞かせパフォーマンス)の3本を開催した。子ども向けの優れたステージ文化を多くの親子に提供でき、子どもへ文化の楽しさや大切さを伝えることができた。【参加者～劇団「なるにあ」：81人、トイ・シアター：112人、もりやの語り屋：25人】	278,000
	ツリークライミング体験事業	特定非営利活動法人自然体験村虫夢(ムームー)とところ昆虫の家	自然との一体感が魅力のツリークライミング体験会を開催した。専門家を招いての体験会で、ツリークライミングを通して自然との親しみ、自然を大切にすることを伝え、チャレンジする勇気・自信を与えることができた。【参加者：22人】	520,000
常呂自治区計 3事業				1,328,000
留辺蘂自治区	「ポテトチップス」ができるまで事業	留辺蘂町食育青年部	馬鈴薯の植え付け風景・収穫風景などを撮影し、ナレーションを入れたDVDを作成した。子ども達にポテトチップスができるまでを学んでもらい、実際にポテトチップス作り体験を実施した。【参加者：60人余】	348,000
	親子ひろば、絵本づくり事業	みらい22	小学校や図書館で陶芸教室と布の絵本づくりを行い、親子で体験できるふれあいの場を提供した。【参加者：陶芸教室 21人、絵本づくり 夏12人、冬17人】	291,000
	温根湯温泉再発見事業	温根湯元気村	地域内外の人々に温根湯温泉の魅力を再認識していただくことにより、その魅力が広く外部に発信されることを期待して、温根湯温泉の芸能・文化を鑑賞してもらいながら、地域の農産物や特産品を紹介するイベントを実施した。【参加者：約170人】	583,000
留辺蘂自治区計 3事業				1,222,000
合計				7,313,000